

海賊対処の第29次派遣部隊が無事任務を終え帰港する

～ 派遣海賊対処行動水上部隊（第29次隊）帰国行事の様 ～

ソマリア沖・アデン湾における海賊対処のため、第29次派遣水上部隊が、昨年12月3日に日本を発って以来、約6か月ぶりとなる2018年6月3日に大湊基地（青森県）に帰港した。

同部隊は、第7護衛隊司令（森山 進1等海佐）の指揮の下、護衛艦「せとぎり」（舎川 武艦長）により構成され、隊員約210名（海上保安官8名同乗）が乗船し、アデン湾にて12回に亘り護衛活動を実施した。

式典では、中西正人大湊地方総監が防衛大臣訓辞を代読し、山下万喜自衛艦隊司令官が訓示した。

磯田裕治 当協会副会長、今田俊一 国際船員労務協会副会長、NS ユナイテッド海運株式会社 藤田透 執行役員、他5名の関係者が出席し、派遣部隊の指揮官らにお礼を申し上げるなど、護衛艦乗員の方々のご活躍に対しあらためて感謝の意を表した。

（海務部 加島）

帰国行事



入港する護衛艦「せとぎり」



下船する派遣隊員



帰国報告をする森山隊司令



防衛大臣訓辞を代読する中西大湊地方総監



派遣隊員に訓示する山下自衛艦隊司令官



出迎いの挨拶をされる磯田副会長



派遣部隊を横断幕と共に迎える当協会関係者